

## Japan Satellite Image Scenery 北海道 Version 2

お申し込みいただきありがとうございます。

このシーナリーデータは自己解凍式分割書庫としてDVD-Rディスクに収録されています。

### ●動作環境

Microsoft Flight Simulator X, 2004, 2002 および これらが問題なく動作するコンピュータ  
※各FSのアップデートパッチを適用してください。

※FSXではシーナリー設定の「詳細表示する範囲」(Level of detail radius) は「小」(Small)にすることをお勧めします(開始時の読み込み時間短縮のため)。

HDDに最大で19GBの空き容量(後記季節ファイルの複製.batを実行する場合にはNTFSファイルシステムであること)

※インストールフォルダのNTFS圧縮について

フォトシーナリーをインストールしたフォルダをNTFS圧縮属性にすることで、シーナリーの読み込み待ち時間を短縮できます。

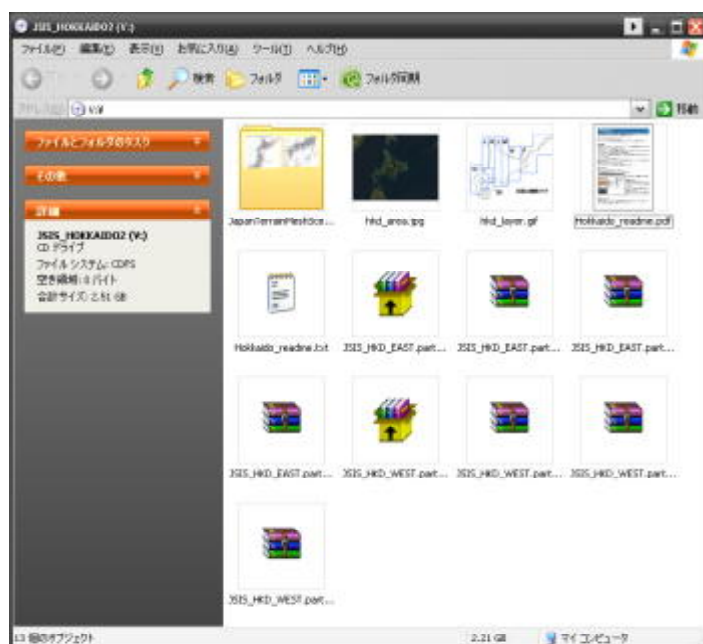
参照: <http://www.flightinfo.jp/jtms/jsis/tips.htm>

※Flight Simulator X には X専用版 が最適化されています。

### ●インストール

参照: <http://www.flightinfo.jp/jtms/jsis/support.htm>

※北海道編は東部と西部に分けてインストールを行います。



1.フライトシミュレータを終了してください。

#### 2.東部のインストール

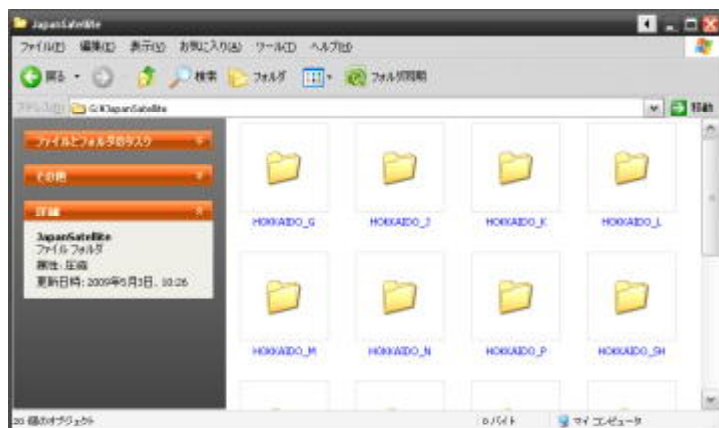
JSIS\_HKD\_EAST.part1.exeをダブルクリックして実行し、シーナリーデータをHDDに解凍してください。

※インストール先は各自の環境にあわせて適宜変更してください。

※インストール(HDDへのファイル解凍)には時間がかかります。しばらくお待ち下さい。

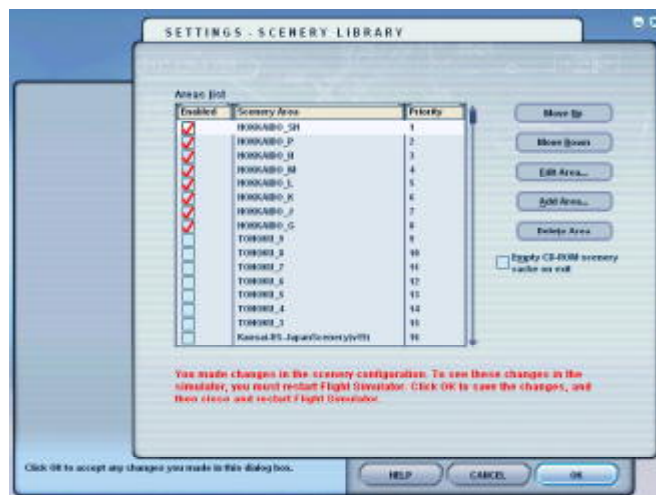
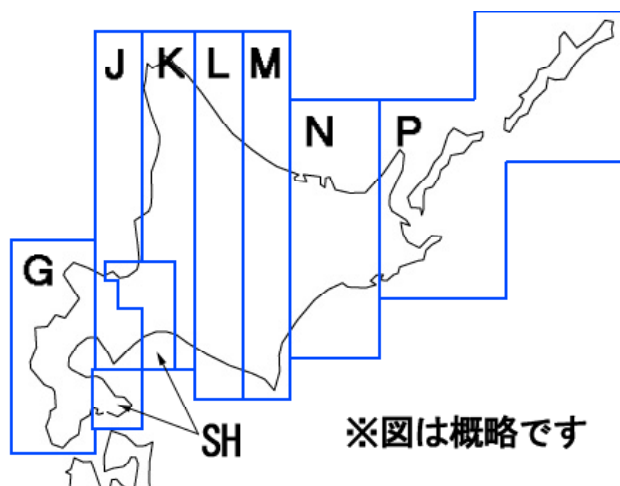
#### 3.西部のインストール

北部の解凍が終了したら、続いてJSIS\_HKD\_WEST.part1.exeをダブルクリックして実行し、シーナリーデータをHDDに解凍してください。



4.すべてのファイル解凍が終わったら、フライトシミュレータを起動してシーナリーライブラリに登録してください。

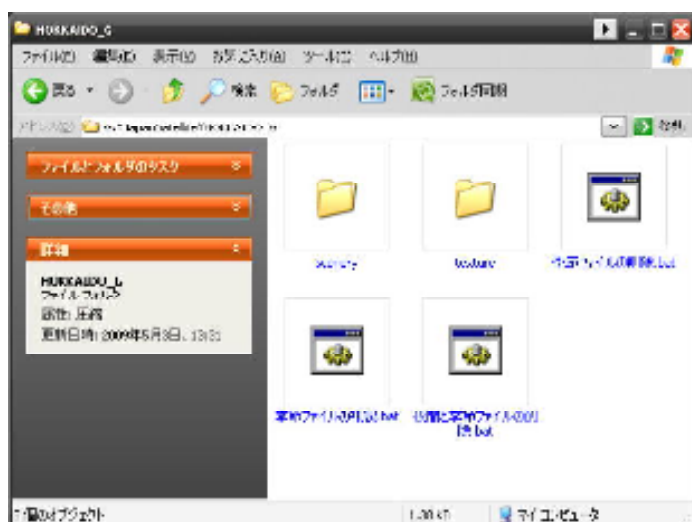
※北海道を西から、HOKKAIDO\_G、同J、同K、同L、同M、同N、同P、同SH の合計8レイヤーで構成しています。これら8つのレイヤーをシーナリーライブラリに登録してください。



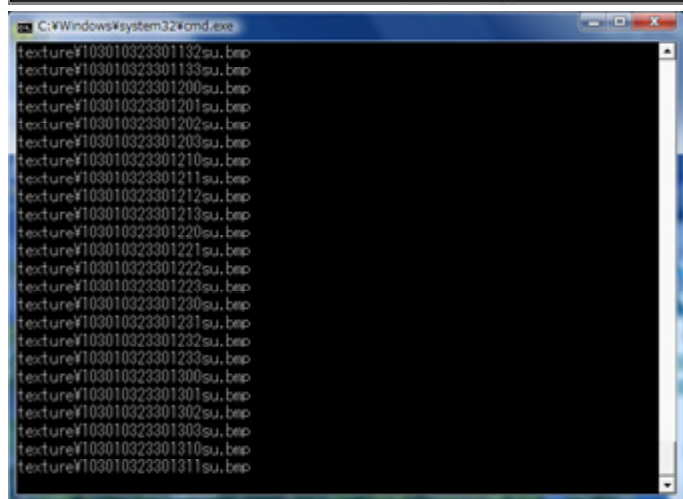
5.ライブラリ登録後は必ずフライトシミュレータを再起動してください。

※北海道 Version 2 では新たに夜間シーナリーを追加しました。

**注意:** インストール時の状態では、フライトの開始季節を「夏」にしないとフォトシーナリーが適用されません(夏以外は灰色の矩形になります)。フライト前にあらかじめシミュレータの季節を「夏」に設定してください。

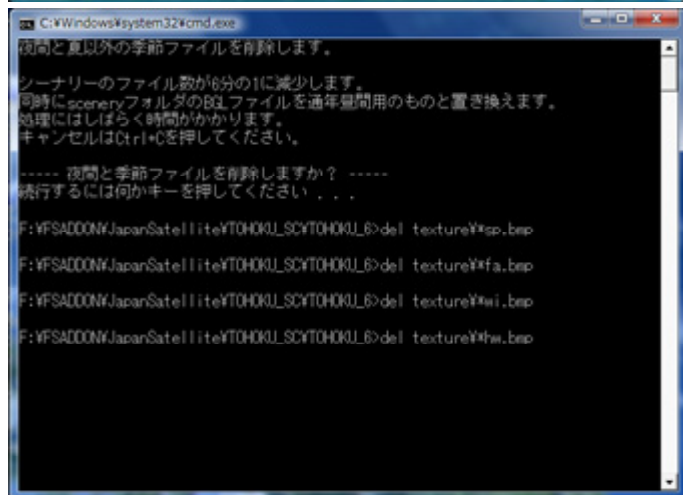


フライトの開始季節にかかわらずフォトシーナリーを適用させるためには、各レイヤーのフォルダにある「季節ファイルの複製.bat」をダブルクリックして実行し、季節テクスチャを複製してください。この操作は「夏」のテクスチャをそのまま各季節分複製するもので、各季節ごとに異なった景色を実現することはできません。またこの操作によりファイル数が3倍になり、FSのパフォーマンスが著しく低下しますので、十分ご注意ください。



JSISインストール時の状態に戻すには、「季節ファイルの削除.bat」を実行してください。

なお、「季節と夜間ファイルの削除.bat」を実行して開始季節にかかわらず通年昼間だけフライトできるフォトシーナリー構成にできます(従来のJSISと同様の構成。**夜間も削除されます**)。ファイル数が少ないため、フライト開始時の待ち時間が最も短くなります。このバッチファイルは「夏」以外のテクスチャを削除し、併せてsceneryフォルダ内のbglファイルを通年昼間用bglファイルと置き換えます。昼間しかフライトしない、起動時間をできるだけ短くしたい、という場合のオプションです。



※「季節と夜間ファイルの削除.bat」の実行は不可逆です。元の状態に戻すにはDVD-Rディスクから再インストールしてください。

※バッチファイルを他の場所に移動して実行しないでください。

[フォトシーナリーテクスチャ]

- \*sp.bmp = 春テクスチャ
- \*su.bmp = 夏テクスチャ(通年昼間)
- \*fa.bmp = 秋テクスチャ
- \*wi.bmp = 冬テクスチャ
- \*hw.bmp = 厳冬テクスチャ
- \*lm.bmp = 夜間テクスチャ

[フォトシーナリーファイル]

4s\*.bgl = 夜間季節用シーナリーファイル

無印.1ss = 通年昼間用シーナリーファイル

[バッチファイル]

季節ファイルの複製.bat = 夏テクスチャから他の季節ファイルをコピーします。

季節ファイルの削除.bat = コピーした季節ファイルを削除し初期状態に戻します。

季節と夜間ファイルの削除.bat = textureフォルダから夏以外のテクスチャを削除し、通年昼間構成にします。

FS2004以前のフォトシーナリーでは、夜間テクスチャはいわば季節のバリエーションとして扱われ、5種類の季節テクスチャ+夜間テクスチャをセットで導入することを前提として設計されています。そのためテクスチャを用意していない季節に設定したフライトをすることができません(テクスチャがないため一面灰色になります)。

他方、すべての季節を用意するとすれば、テクスチャ数が6倍に膨れ上がり、広域フォトシーナリーにおいてFSのパフォーマンス(特にフライト開始時の読み込み時間)を著しく低下させることになります。(以上の点はFSX専用フォトシーナリーで大幅に改善されました)

## ●アンインストール

1.フライトシミュレータのシーナリーライブラリからインストール時に登録したレイヤーを削除してください。

2.インストールしたシーナリーデータファイルをHDDから削除してください。

※削除動作にはしばらく時間がかかります。

## ●Photec!函館・札幌フォトシーナリーとの併用

Photec!函館・札幌両シーナリーと併用する場合は、JSISのHOKKAIDO\_SHレイヤーをシーナリーライブラリから外してください。

どちらか一方と併用する場合は、上記レイヤーをシーナリーライブラリから外すことなく、HOKKAIDO\_SHフォルダ内のsceneryフォルダから該当のBGLファイルを削除してください。

\*HAK.bglが函館部分、\*SAP.bglが札幌部分になります。

## ●サポート

ユーザーサポートは、原則としてe-mailおよびWebサイトにおいて行います。

●Japan Terrain Mesh Scenery と併用することを推奨します。DVD内に付録として納めていますので必要に応じてご使用下さい。

YOSI

ys08au@web.club.ne.jp

<http://www.flightinfo.jp/jtms/>

2009年5月